

(R3. 8. 7～8)

以東岳合同パトロール及び オツボ峰植生保全作業を実施

令和3年8月7日(土)～8日(日)にかけて、山形県山岳連盟3名、環境省羽黒自然保護官事務所1名、庄内森林管理署3名、センター2名の計9名により、以東岳合同パトロール及びオツボ峰植生保護作業を実施しました。



以東岳に至るオツボ峰は風衝地であるため、植生が脆弱で、登山者の踏圧による植生の後退が非常に懸念される場所です。当センターでは、植生地への立入りを規制するため、ロープと鋼杭を設置する作業を実施しておりますが、重い資材の運搬など、我々だけではできないことに限界がありました。そこで、今年度は合同パトロールとして巡視員団体である山形県山岳連盟等の協力をいただくこととしました。



作業前



作業後



オツボ峰から以東岳へ



以東岳から直登コースを下山

オツボ峰での植生保護作業の後は、昨年度の巡視で見つけた、直登コース登山道上の、破損した森林生態系保護地域標識付替作業が待っています。我々は以東岳山頂を経て、急傾斜の直登コースを下山しました。



標識付替作業



作業協力、大変お疲れさまでした

今回は例年単独で実施していたオツボ峰植生保護作業を、合同パトロールと兼ねて実施しました。協力いただいた皆さんのおかげで、作業は非常にスムーズに進みました。また、ゴミの投棄や高山植物の盗掘等の異常も見られませんでした。この場をお借りし、改めてお礼を申し上げます。

朝日センターでは、今後も関係団体の皆さんの協力をいただきながら、朝日山地の貴重な生態系を保全するため取り組んでまいります。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター